
黒き魔導師は戦場を駆ける

リン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

黒き魔導師は戦場を駆ける

【Nコード】

N9431Z

【作者名】

リン

【あらすじ】

軍事魔法学園より卒業した主人公、彼はクラスのドベで順位274番と最悪な成績の持ち主、しかし一度魔法を発動すれば学ぶことを開始すれば、彼はどんな魔導師の才よりその力を発揮するだろう。無気力な謎の青年の歩む逃亡と戦いのファンタジー異世界

無気力者

いつもと同じ日常、変わらぬ風景。

向かってくる火炎の魔法。

軽やかなステップでそれを避ける。

今は軍事魔法学園、エスターシャの最終試験そつぎょうを行なっている。

受験者は275名、学園には最低6年、最短4年のコースがある。

しかしそれらは決して自分の意志で選ぶことはできない。

すべて成績で決まり、短期コースは優れた者。

そうでないものは長期コースへ送られる。

彼、竜崎・マヒトは何方かといわれれば、後者になるだろう。

6年目の終わり、この卒業試験を受けているのだから。

入学当初はやる気もあった。努力もした。

だが、学ぶことに彼は空いてしまった。

守れぬ事に絶望してしまった。

かつてはナンバー3の一角を期待された天才魔導師とまで言われたマヒトだが、ここ5年間、かつての面影は風化するようにして消え今やクラスのドベ争いに参加する程の落ちこぼれ。

大切な人を失った悲しみで立ち直れなくなっただんだった

周りの連中はよく影で言っていた。今やそう言うモノもいなくなり期待も何も背負うことなくただ、呆然と、ただ、無気力に、ただ、平凡に、生活を過ごしていた。

そして今日、すべてが決まる。

軍事魔法学園、卒業試験、それはつまり軍人として戦場に出向く準備ができたと言うこと。

優秀な成績を手にしたものは上に上がり、落ちこぼれは最前線に飛ばされる。

卒業試験がうまくいこうが、いくまいが、マヒトには

関係のないこと、結果は決まっている。

砂煙の上がるグラウンドで悟っているかのようにして空を見据えながら放たれる攻撃を避けるマヒト。それを周囲でペンを走らせる軍服をきた男たちが見据え、こう言った。

「試験、終了！ 受験番号0274番。合格

なお、階級は二等兵となる。アルガール砂漠戦線、第14歩兵小隊に配属となった。よりよい結果を我々は期待している。以上、解散」

0274番、マヒトの背負う番号、アルガール砂漠それが彼の配属された戦場だった。

周囲からは憐れむような視線がマヒトに向けられた。しかし彼は平然とそれを無視していく。

どれほど危険でも、どれほど地獄でも

そんなことマヒトにとってどうでもいいことだった。

また、適当に人生を過ごすだけの事なのだ。

居場所が変わっただけの事なのだ。

ただ、学園と違うのは、安全か、そうではないかだけただ、そんな風にしかマヒトは思っていなかった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9431z/>

黒き魔導師は戦場を駆ける

2011年12月29日15時50分発行